

暮らしと健康の月刊誌

ケア

9 2013
SEP



- 外反母趾 ● 胆のう炎
- 新生児の聴覚障害
- 変形性膝関節症
- 色と心の話

ビュートホーイスト

1

呼吸リハビリテーション 入院プログラムを構築

高橋病院

早期介入できるほど
高い効果が期待できる
呼吸リハビリ

高橋病院（函館市）は、新たに



左から吉田医長、志田副院長、三島リハビリ科科長

「呼吸器リハビリテーション科」を標榜すると共に、効果的に呼吸リハビリを実施するための入院プログラムを構築し、リハビリを含めた診療提供体制の充実を目指す。

同病院は呼吸器内科医三人、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などリハビリスタッフも約五十人近くが常勤し、もともと呼吸器疾患の治療とリハビリに力を入れてきた。

COPD（慢性閉塞性肺疾患）の患者さんは国内で五百万人以上、その多くが適切な診断や治療を受けていないという調査もあり、高齢者の多い函館では、治療の必要な患者さんへのアピールも大きな課題となる。

同病院ではこうした背景から、呼吸リハビリに特化した診療科を標榜すると共に、「多職種で構成する『呼吸機能回復チーム』を立ち上げ、包括的呼吸リハビリテーションに目を向けたプログラムを準備してきました」とリハビリテーション科の三島誠一科長は話す。

呼吸リハビリテーション入院は、COPDのほか、慢性呼吸不全、間質性肺炎などを対象に、二週間から六週間を予定している。

「プログラムは、基本的な検査を実施したうえで、医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、作業療法士、MSWら『呼吸機能回復チーム』のスタッフが、教育的なアプローチを行います。自身の病気を全般的に学びながら、生活の質を高める基礎を作っていくことが呼吸リハビリ入院の目的です」と志田晃副院長。

プログラムはパスに従って進められる。日ごとに、治療・処置項目のほか、リハビリ、学習内容、薬剤・栄養の指導、検査、目標といった項目が設定され、学習にあたっては独自の教育用DVDも作成した。

「多職種による包括的な関わりによって、病気の理解と同時に運動の習慣や苦しくない動きのコツを身につけ、薬の正しい使い方や栄養の摂り方、生活上での注意点などを学んで頂きます。

COPDの患者さんへの教育的支援とリハビリは、早期に介入できるほど予後もよいとのエビデンスも得られており、効果が期待できます」（吉田史彰院長）。

入院期間が二週間の場合、患者さんが一通り呼吸リハビリを身につけることが目標で、六週間では実際に呼吸リハビリの効果が現れることを目標としている。退院後は紹介元である主治医のもとに戻り、三か月後に受診してもらい、患者さんの日常生活や自主トレの成果を、確認することを予定している。また退院後、週に一〜二回の通院による外来リハビリの継続にも対応可能であるという。

「呼吸リハビリという」と、呼吸

筋を中心にイメージするかもしれませんが、全身を動かすことが大切です。高齢者の生命予後はどれだけ動けるかで決まりますが、COPDなどで呼吸の苦しさのため体を動かさなくなると急速に全身が衰えま

す。これはリハビリで状況が変わります。一歩前に踏み出すきっかけにして頂ければと思います」（志田副院長）。

経過	入院期間中に担当させていただきます。何かわからないことや質問など、いつでも聞いてください。													
	入院日	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目～	退院前々日	退院前日	退院日	
月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	
安静度	<input checked="" type="checkbox"/> ベッド上 <input type="checkbox"/> 病室内 <input type="checkbox"/> 病棟内 <input type="checkbox"/> 院内													
治療・処置	病状と呼吸リハビリについて説明いたします。 ○酸素療法（あるなし） 安静時 〇分 活動時 〇分	治療・処置については、病状に応じて、医師及び、看護師からその都度説明いたします						もうひと頑張ります！！						
呼吸器リハビリ教室	看護師	医師	リハビリ	栄養士	薬剤師	看護師	リハビリ	看護師・医師・リハビリ	薬剤師	看護師	看護師・医師	全職種	全職種	
学習内容	入院時オリエンテーション DVD学習と説明「COPDってこんな病気」(体験版)	DVD学習と説明「あなたの肺大丈夫？」	DVD学習「正しい運動療法」	DVD学習と説明「肺の病気と栄養について」	DVD学習と説明「吸入薬の使い方」	DVD学習と説明「今日からはじめてみる自己管理」	DVD学習と説明「運動療法」	DVD学習と説明「おの上手な出し方」「ADLに関して」	DVD学習と説明「吸入薬の使い方」	DVD学習と説明「今日からはじめてみる自己管理」	DVD学習と説明「HOTでいせいせ」	DVD学習と説明「COPDを持ってどう生きるか」	DVD学習と説明「あなたの肺大丈夫？」吸入薬の使い方「肺の病気と栄養について」「正しい運動療法」	
リハビリテーション	○リハビリ指導	○6分間歩行 ○体力測定	理学療法士による呼吸リハビリを行います。作業療法士によるリハビリ(セルフケア指導等)を合わせて行います。(下肢筋力測定)						○6分間歩行 ○体力測定					
薬剤	○薬剤師により薬の説明をします。												退院時指導を行います。	
栄養(食事)	食事制限がある場合、看護師から説明いたします。 ○塩分制限(あり・なし)	栄養士による食事療法を行います。(外来で記載いただいたメニューを参考に、患者様にあった内容を説明します。)												
検査	○心電図 ○血液検査 ○レントゲン ○肺機能検査 ○心エコー ○血液ガス													
目標	療養の準備が整っている	体と病気の状態が理解できる	栄養の摂り方ができる				運動の注意事項ができる	実例に動く方法を理解できる	治療用機器を使用できる	自己管理ができる			体力がアップしている不安なく退院できる	退院後もがんばりましょう！

※病状に応じて変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、担当看護師にお尋ねください。

社会医療法人 高橋病院

受け入れを開始した呼吸リハビリテーション2週間コースのパス